

報道関係者各位

2020年9月29日

大東建託の建物施工事例のご紹介

デザイン性や癒しを追求した賃貸住宅、CLT造実用住宅など堂々完成

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、9月30日、東京都武蔵野市桜堤において、2017年に販売を開始したカップル・ファミリー向け賃貸住宅「REFLA(リフラ)」の1号棟が完成します。本商品は、MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO(マウントフジアーキテツスタジオ)の原田真宏氏、原田麻魚氏とコラボレーションした商品で、ストレスの多い現代社会に生きる入居者様に対し、日々の暮らしの中で癒しを感じていただくことを商品コンセプトとしています。

その他、今年7月には、東京都千代田区四番町にデザイン性を高めた賃貸住宅「シュトラレー四番町」を、同年6月にはCLT工法で建築した実用住宅の1号棟が、岩手県気仙郡住田町に完成しています。

■五感にひらかれた癒しの住まい「REFLA(リフラ)」1号棟が完成

本商品は、社会で感じるストレスを賃貸住宅でどのように解消するかを考え、日常生活において癒しを感じる住まいを演出しています。

室内は、木のぬくもりが感じられるデザインとし、目地に合わせて好きな位置に棚を取り付けることができる“アートウォール”で、自分らしい空間作りを楽しむことができます。また、開放感ある“ウッドデッキ”には、“大型ワイドサッシ”により視線と風が抜ける心地良い空間を演出し、リビングと外を繋ぎアウトドアリビングを実現する“広いバルコニー”には、“ハンモックフック”など癒しの設備を採用しています。



外観写真



アートウォール



ウッドデッキと大型ワイドサッシ



広いバルコニーとハンモックフック

< MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO概要 >

会社名:
株式会社マウントフジアーキテツスタジオ一級建築士事務所
所在地:
東京都渋谷区代々木5-59-5
清水代々木ビル2階
事業内容:
建築の企画、設計、監理/環境の企画、計画/地域の調査、計画/インテリアの企画・設計・監理/家具のデザイン/建築に関する出版業務



原田 真宏氏

原田 真魚氏

< 建物概要 >

所在地 : 東京都武蔵野市桜堤
構造・規模: 木造2×4工法、2階建て1棟6戸
間取り : 1LDK、2LDK
敷地面積 : 518.75㎡
延床面積 : 363.08㎡
完成日 : 2020年9月30日

■デザイン性を追求した「シユトラーレ四番町」が完成

東京都千代田区四番町に建つ本建物は、都市の街並みに馴染む、スタイリッシュな外観を備えたデザイン性の高い賃貸住宅となっています。16室ある部屋には12種類の間取りプランを用意しており、「個性の集合体で一つの街をつくる」がコンセプトとなっています。

外壁は、特殊な表面塗装で汚れをつきにくくし、入居者様には快適に長く住み続けられる住環境を、オーナー様には、長期にわたる高い資産価値を提供します。

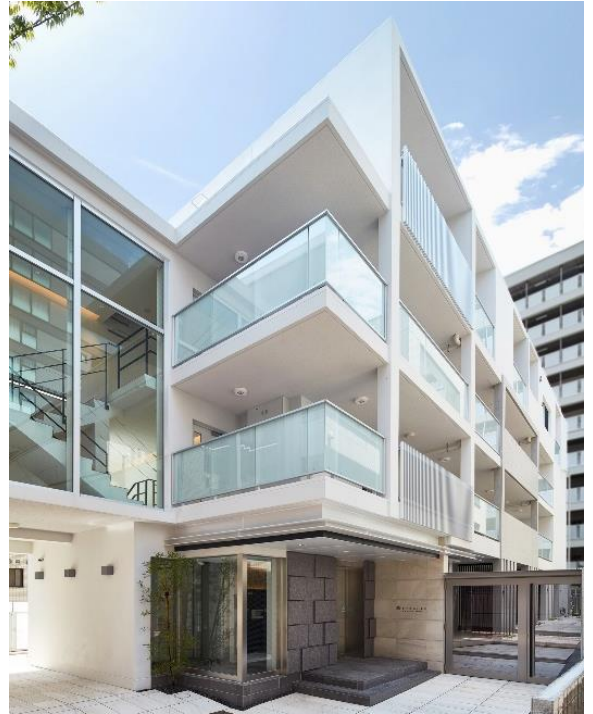
< 建物の特長 >

1. 入居者様の満足度を高める設備、仕様を装備

本商品は、賃貸住宅においても人気の高いWi-Fi設備や宅配ボックス、オートロックを装備しており、入居者様の安心・安全・快適な暮らしを実現する賃貸住宅です。

2. 3つのインテリアスタイル

内装は、在宅ワークに便利なデスクを備えた「SOHO(ソーホー)」、必要最小限のスペースで自分らしい生活を実現できる「MINIMAL(ミニマル)」、壁にレンガを取り入れニューヨーク風なスタイルが特徴の「BROOKLYN(ブルックリン)」の3つのスタイルを採用。それぞれにトレンドを取り入れ、デザイン性の高い内装としています。



外観写真



1階(1LDK)「SOHO」



2階(1K)「MINIMAL」



3・4階(1LDK・2LDK)「BROOKLYN」

3. 「いい部屋ネット 街の住みこちランキング<首都圏版>」で最寄り駅がTOP3に

当社が昨年より発表している「いい部屋ネット 街の住みこちランキング<首都圏版>」では、本建物の最寄りの駅である市ヶ谷駅が2019年度版で第2位にランクインしています。また、徒歩圏内である半蔵門・麴町駅は2020年度版で第1位となり、住みこちの良い街としてランクインしています。

ランキング詳細はWEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)をご覧ください。

< 建物概要 >

所在地 : 東京都千代田区四番町8-15

構造・規模 : RC(鉄筋コンクリート)、地下1階・地上4階建て1棟16戸

間取り : 1K、1LDK、2LDK

敷地面積 : 394.46㎡

延床面積 : 496.97㎡

完成日 : 2020年7月31日

■協力会社様の社員寮としてCLT造実用住宅の1号棟が完成

2020年6月12日、従来販売していた木造2×4工法の賃貸住宅商品「LUTAN(ルタン)」をCLT工法で建築した実用住宅が、岩手県気仙郡住田町に完成しました。本建物はCLT工法を活用した住宅の1号棟で、当社の協力会社様の社員寮となっています。

昨今、SDGsやESGといった環境問題に対する企業への要求が高まる中、当社では、持続可能な循環型資源である、森林資源のうち、建築工事でCO₂の排出量を大幅に抑えられるCLTに注目、2015年より本格的に開発を行ってきました。

そして2019年10月、国内で初めてCLTを採用した賃貸住宅の規格化・工業化に成功し、4階建て木造賃貸住宅商品「Forterb(フォルターブ)」の販売を開始しました。

2019年12月、当社でのCLT普及の取り組みが評価され、環境省が実施する「令和元年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰(技術開発・製品化部門)」を受賞しました。

< 建物概要 >

所在地 : 岩手県気仙郡住田町
商品名 : 「LUTAN(ルタン)」
構造・規模 : CLT工法・2階建て1棟4戸
間取り : 1LDK、2LDK
延床面積 : 215.52㎡
完成日 : 2020年6月12日
※防火指定なし



「ルタン」の外観のまま構造躯体をCLTで設計



構造躯体をCLTとした建て方

CLTあらかしの壁を室内に採用

当社は今後も、社会からの多様なニーズに対応する建物バリエーションを展開していくことで、土地活用の可能性をさらに広げていきます。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

大東建託株式会社 広報部

TEL:03-6718-9174 メール:koho@kentaku.co.jp